



令和2年度川俣町立福田小学校学校だより

しらすぎ Kids NO. 10

令和2年6月12日

文責:校長 神尾孝弘

本に親しむ

6月5日(金)。町の読み聞かせグループのお話ポケットの皆さんが来校され、子どもたちに読み聞かせを行ってくださいました。絵本や紙芝居、言葉遊びやパネルシアターなど、趣向を凝らした読み聞かせに、子どもたちは目を輝かせて聞き入っていました。



休み時間の図書室には、本を借りに来る子どもたちの姿が多くあります。図書室には、週に1回程度、町の学校司書補の小林先生がおいでになり、子どもたちに合う本を紹介したり、図書室の環境整備をしたりして下さっています。図書委員会の子どもたちも、貸し出しの仕事や図書室の整理を一生懸命に行っています。



これから雨の季節に入ります。外で遊べない日は、本を読んで過ごすのもいいと思います。本に親しみ、想像力を広げ、心を豊かにして欲しいと思います。図書室にはいろいろな分野の本がたくさんあります。読書を通して、子どもたちの心の中に、どんな素敵な世界が広がっていくか、楽しみです。さあ、みんなで本に手を伸ばしましょう。

【子どもたちの感性】

子どもたちは、それぞれの学年で、育てている花や野菜に水をあげたり、飼っている昆虫やメダカなどの世話をしたりしています。理科で、蝶の生態を学習している学年もあります。畑から蝶の幼虫を見つけてきて、みんなで大事に育てています。

「今日の朝、さなぎが、きれいなチョウチョになっていたよ。羽が黄色できれいだった。」と嬉しそうに教えてくれた子がいました。「すごいね。教室に見に行くね。」とその子に言うと、「でも逃がしてあげたんだ。」と言います。その理由を聞いて、とても素敵な気持ちになりました。



逃がした理由は・・・

「チョウチョがね、お空を見ていたの。だから、放してあげたんだよ。チョウチョだって、お空に帰りたいでしょ。」

子どもたちの感性は、なんて豊かで優しいんだろうと、心が温かくなりました。子どもたちは、自然とふれあいながら、豊かな感性を育てています。羽化して蝶になっていった空は、爽やかな青空でした。

【福田小学校のホームページのお知らせ】

5月に学校が再開されてから、学校の様子をホームページで紹介しています。パソコンやスマートフォンなどから「川俣町 福田小学校」で検索すると、ご覧になれます。子どもたちの生き生きとした様子や前向きにチャレンジする姿、大人が真似できない豊かな感性などを紹介しております。お時間があるときに、どうぞご覧ください。

川俣町 福田小学校

検索

